

子どもの気持ちを配慮した保健室

松尾中学校の保健室を訪問しました。

大きな窓が明るく、生徒が立ち寄りたくなる保健室でした。
南向きの窓からは、登下校の生徒の姿がよく見えるそうです。



【測定コーナー】

中学生は自分の身長や体重に関心が高く、一日に何度も測りに来ようようです。

そのため、入り口に身長計と体重計を配置し、測定コーナーが作られています。

保健室の奥に入らなくても、いつでも測ることができます。

【救急処置コーナー】

生徒のプライバシーに配慮した救急処置コーナーです。

処置台の上で、ストレッチをしたり、腹部触診をしたりする等の際に衝立を移動し配慮をしています。



【相談コーナー】

保健室の窓際に大きなソファがあります。心を落ち着かせたかったり、ゆっくり話を聴いて欲しかったりする生徒の対応をここでしています。

生徒が作ったクッションが並んでいます。

相談コーナーのソファの後ろには
たくさん本が並んでいました。
生徒に人気の「こども哲学シリーズ」を
はじめ・・・
「スポーツ」「性・エイズ」
「障害のある人に関わる本」
「思春期の心とからだ」
「子どもの権利」などの本が並んでいます。



ふと見上げると・・・

大きな窓際には、物干し竿が設置されていました。
布団を干したり、生徒の濡れた衣類を干したり、と
大活躍しているそうです。